



## 【 卒業式でのマスク着用について 】

○ 卒業式でのマスクの着用については、2月10日付けで文部科学省から「**卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について（通知）**」が出され、南砺市教育委員会もこの通知に沿った方針を示されました。



○ 井波小学校では、**卒業生を優先したい**と思っています。**卒業生は、式の始まりから終わりまで、マスクを着用しないことを基本**とします。そのため、卒業生の座席間、別れの言葉や歌のときの前後左右の距離は1mとります。そして、**教職員・保護者・来賓はマスクを着用することを基本**とします。体育館の換気や、体育館に入る前の手指の消毒等も行います。

○ 通知には、「国歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時や、複数の児童生徒による、『呼びかけ』を実施する時は、マスクの着用など一定の感染症対策を講じた上で実施します。なお、『呼びかけ』の時に歌を歌う場合も同様」です。」と書かれています。上記の対策が、一定の感染症対策を講じたものだと考え、卒業生はマスクを外すことにしました。**これを基本とする中で、あとは個人の判断でお願いしたい**と思います。

○ 私は、1週間ほど前の卒業式練習の時に、6年生に個別で「別れの言葉の時、マスクを外したい？」と聞きました。反応として、「どちらでもよい→外したい→外したくない」という順番でした。私は、「どちらでもよい」という子供は、「本当は外したいけど、心配だ。」と思っているのだろうと推測しました。また、「外したい」と言った子供の声に張りがあると感じました。これらの反応から、私は、「基本的に卒業生はマスクを外し、心配な子供は着用することにしたい。」と、心が固まりました。

○ その他、通知には、「学校におけるマスク着用の考え方の見直しについては、令和5年4月1日から適用する。」「令和5年3月31日までの年度内における卒業式以外の学校教育活動においては、従来どおり、文部科学省が作成する『学校における新型コロナウイルス感染症に対する衛生管理マニュアル』や関連する事務連絡を踏まえつつ、メリハリのある着用をお願いします。」と書いてあります。したがって、今年度のマスク着用については今までどおりとしますので、ご理解をお願いいたします。